



からだステーション

2024年
12月号
荻窪接骨院
荻窪治療室

大谷翔平 2024

2年連続、さらに大リーグ史上4人目となるナショナルリーグとアメリカンリーグの両リーグでのホームラン王獲得。そして長い歴史で初めて達成したホームラン50本、50盗塁の「50-50」。6シーズンを所属したア・リーグのエンジェルズからナ・リーグのドジャースに移籍した初めてのシーズンで大谷選手が残した驚異的な成績と2024年を振り返ります。

大谷選手は全162試合ある大リーグのレギュラーシーズンで159試合に出場し、先発メンバーから外れて試合に



出場しなかったのはたった3試合しかありません。大谷選手のバッティング成績を伝えてきた大谷メーターに表記されている「出場試合」「打率」「安打」「ホームラン」「ツーベースヒット」「スリーベースヒット」「打点」「盗塁」は2018年からの大リーグでの7シーズンでキャリアハイの成績です。

デコピン
2024年の大谷選手はデコピンから始まります。昨年12月のドジャース入団会見で愛犬「デコピン」を紹介し、今年になってデコピンの写真を公開すると瞬く間に全米に広がりました。名前の由来は家に迎える入る前につけられていた元の名前「デイコイ」にちなみ、デコピンと名付けたと説明しています。9月28日、



本拠地で行われたオリオールズ戦で始球式を務め、「一躍」ときの犬」となりました。
真美子さんの結婚
2月29日、大谷選手はインスタグラムで真美子さんとの結婚を発表しました。愛犬のデコピンの写真を添えて「新たなチームと新たな環境でのスタートとなりますが、2人と1匹で力を合わせ支え合



い、そしてファンの皆さまとともに歩んでいけたらと思っております」とつぶっています。

水原一平事件

今シーズンが始まった3月20日、大谷選手の元通訳・水原一平が解雇され、日米に衝撃が走りました。大谷選手の銀行口座から約1700万ドル（約25億円）を不正送金するなどして、銀行詐欺や虚偽の納税申告の罪で訴追されたのを受け、今年6月にカリフォルニア州中部地区連邦地裁

に出廷して有罪を認めました。4月には一時拘束されましたが、保釈金2万5000ドル（約370万円）を納めて保釈されています。今は、12月20日の量刑言い渡しを待っている状態です。

ホームラン

それでは大谷選手の今年の成績を振り返ってみましょう。今シーズンは54本のホームランを打ち、ホームラン王を獲得。大谷選手は3月20日の開幕から9試合目、4月3日のジャイアンツ戦で待望の今シーズン1号ソロホームランを打ちました。4月・5月はそれぞれ7本。例年ホームランを量産してきた6月に入ると、12本をマーク。9月11日のカブス戦で47号ソロホームランを打って2021年のエンジェルズ時代にマークした自





己最多の46本を上回りました。9月19日のマリリンズ戦では50本目のホームランを放ち、50-50を達成しました。ナショナルリーグのホームラン王は大谷選手とブレイブスのオズーナ選手の争いとなり、8月には35本で一時的に並びましたがその後、量産した大谷選手に対しオズーナ選手は記録を伸ばせず、最終的には大谷選手が15本差をつけてホームラン王獲得となりました。

盗塁

さらに50-50達成となった盗塁数を見ていきます。韓国で行われたシーズン開幕戦で盗塁を成功させましたが、6月までは計16個でした。7月から一気に盗塁数が増え7月〜9月は月間で10以上をマーク。9月27日のロッキーズ戦でイチローさんが2001年のマリナーズ時代にマークした「56」を超え、日本選手のシーズン最多記録を23年ぶりに更新しました。レ

新しました。レ



ギユラーシーズン最終戦でも1つ決めて今シーズンの盗塁は「59」となりました。6月にチームで1番を任されていたベッツ選手がけがで離脱し、大谷選手の打順が2番から1番になったことで盗塁が増える要因になりました。

前代未聞の50-50

ホームランと盗塁で記録的な数字を積み上げてきた今シーズン。9月19日のマリリンズ戦で1つのシーズンでホームラン50本、50盗塁以上の「50-50」を達成。大リーグで史上初めての快挙となりました。大リーグではホームラン30本、30盗塁を達成した選手たちを「30-30クラブ」、ホームラン40本、40盗塁を「40-40クラブ」と呼んで1つの称号としてたたえられます。達成した選手は、いわば「クラブ会員」です。



が「30-30クラブ」は70人以上います。大谷選手は過去5人しかいなかった「40-40」を8月23日のレイズ戦で達成。さらに、その上を行くホームラン50本、50盗塁も成し遂げ、たった一人の「50-50クラブ会員」となったのです。

2年連続3回目のMVP獲得

11月21日(日本時間22日)、今季のナショナル・リーグのMVPを受賞し、大リーグ専門局の番組内での取材に対し、「ドジャースの代表としても、もらったと思っている。みんなでつかみ取ったもの」と喜びを語りました。MVPはレギュラーシーズンで最も活躍した選手に贈られる賞で、全米野球記者協会の会員30人の投票によって選ばれ、3回目の今回も満票での受賞となりました。指名打者での受賞はメジャー史上初の快挙です。昨季はアメリ



カン・リーグのエンゼルスでMVPに輝いており、2年連続3回目の受賞となりました。

来季の大谷翔平

来季は投手と打者の二刀流に期待される大谷選手ですが、ワールドシリーズ第2戦の7回、盗塁に失敗し左肩を亜脱臼しました。しかし、11月5日に手術をし、経過は良好とのことです。来季のサイヤング賞(最優秀投手賞)が期待されていると問われると「獲れたら最高ですし、まずは復帰してもう一回さらに強くなったパフォーマンスを出して、自信を持つてマウンドに上がるのが目標かなと思います」と力強く語っています。来季は大谷選手の二刀流の活躍に期待しましょう!

参考文献 NHK岩手取材ノート / ヤフーニュース

患者様の声をお聞かせください
下記QRコードを読み込んで、治療を受けた感想などをお聞かせください。今後のより良い治療に活かしていきます。

